

ハン検 IBT 入門級（オンライン試験）実施について

【「ハンゲル」検定 IBT 入門級（オンライン試験）を 2023 年 1 月に実施決定】

【ハンゲル能力検定協会創立 30 周年の 2022 年 10 月 9 日にオープンテストを無料で実施】

1993 年 6 月に世界で初めて韓国・朝鮮語の検定試験を実施し、累計出願者数 47 万人を超える「ハンゲル*1」能力検定試験（ハン検*2）が、2023 年 1 月に入門者向けの IBT（オンライン試験）を実施します。

*1 当協会は韓国・朝鮮語を統括する意味で「ハンゲル」を用いておりますが、協会名は固有名詞のため、「」は用いず、ハンゲル能力検定協会とします。

*2 ハン検は「ハンゲル」能力検定試験の略称です。

NPO 法人ハンゲル能力検定協会（以下協会）は、1992 年 10 月 9 日に設立し、2022 年 10 月 9 日に 30 周年を迎える、日本語母語話者のための「ハンゲル」能力検定試験を実施する団体です。

●IBT 導入の経緯

様々な検定試験がコロナ禍で試験の中止や延期を余儀なくされる状況において、IBT (Internet Based Test) を用いたオンライン試験の実施が不可欠となりました。

特に年 2 回の検定試験を主な業務としている協会では、一度の中止がその運営に大きな影響を及ぼしています。安定的に試験を実施し、受験者へその資格を付与する責務を負っている実施団体としての責任を果たすためにオンライン試験の導入が必須でありました。

●IBT にて初級オープンテストの実施

2020 年 11 月に実施された第 54 回ハン検の一部会場で、4 級と 5 級試験を IBT にて実施しました。また 2021 年 5 月と 11 月にはオープンテストを実施し、さらなる利便性向上のためにシステムのアップデートを行いました。

●IBT を実施する意義

世界的にも音楽、ドラマ、映画、ファッション、飲食、文学、コスメなど多様な韓国コンテンツの人気の高まり、コロナ禍でも在宅で消費できるコンテンツへの高まりから「ハンゲル」を学ぶ人が劇的に増加しています。

このような環境の中、「ハンゲル」を学びはじめた学習者の学習到達度をいち早く公平かつ公正に評価するため、IBT 入門級を正式に導入し、実施することといたしました。

●IBT 受験の内容

「ハングル」を習い始めた初心者を対象とした試験で、IBT 限定で新しく設置する入門級です。

1 級から 5 級までの入門級をオンラインで幅広く実施するため、試験名に IBT を記しています。

「ハングル」能力検定試験の出題基準、出題範囲を入門級に合わせて作成し、問題を作成することでハングル能力検定協会の評価対象となる試験です。

●受験方法

協会ホームページより会員登録をして、マイページから試験申込の手続きを行います。試験は年 2 回実施（1 月と 7 月）の予定です。

●IBT 入門級の実施

- ・ 2022 年 10 月 9 日、協会創立記念日である「ハングルの日」に IBT 入門級のオープンテストを無料で実施。

（受付期間 2022 年 9 月 1 日～9 月 30 日）

- ・ 2023 年 1 月 22 日に第 1 回「ハングル」能力検定試験 IBT 入門級を正式に実施。

（受付期間 2022 年 12 月 1 日～12 月 25 日）

●資料提供

詳細は 2022 年 4 月中旬より協会ホームページをご覧ください。

協会は今後も「ハングル」学習の魅力を十分に堪能できるよう精進して行く所存です。多くの方に 2022 年 10 月のオープンテストにご参加いただき、2023 年 1 月から実施予定の IBT 入門級検定を受験していただければと存じます。

2022 年 1 月 28 日

特定非営利活動法人

ハングル能力検定協会

理事長 鄭聖華

公式サイト：<https://hangul.or.jp/>

SNS：Twitter / Instagram @hangul_kentei

LINE <https://page.line.me/900qyuln>